

ホソヘリカメムシ

Riptortus pedestris



種名

分類	昆虫綱カメムシ目 ホソヘリカメムシ科
俗称	
形態的な特徴	体長 8.5～11mm、黄褐色に暗褐色の点刻を散布する。前胸背側角は側方へ針状に突出する。触角第1節は第4節と太さが等しく、第2、第3節は細い。ヒメハリカメムシに似るが、本種のほうが体が大きく、触角第1節が長い。
分布	北海道、本州、四国、九州に分布する。
繁殖行動	成虫で越冬して、1年2世代を経過する。
生息場所	メヒシバ、イヌビエ、エノコログサなどイネ科の雑草間にいるのが普通
食性	イネが出穂すると水田にうつって穂から吸汁し、斑点米の原因となる。
生息環境への配慮事項	
引用文献：改訂新版 世界文化生物大図鑑 昆虫 ホソヘリカメムシより	